

公募推薦

年 月 日作成

大阪学院大学
大阪学院大学短期大学部
総長 白井元康 殿

学校名

学校長

印

記載責任者

印

推薦書（兼）活動報告書

下記の生徒は学業成績・人物ともに優秀であり貴学の学校推薦型選抜「公募推薦」の志願者として
適当と認め推薦いたします。

記

志願者

氏名	
----	--

学習状況

評価項目	評価事項（空欄に全体の学習成績の状況をご記入ください）
全体の学習成績の状況	× 5倍 = 評価点

諸活動（出身学校が主催もしくは許可したものに限り）

評価項目	評価事項（該当するものを〇で囲んでください）		
	15点	10点	5点
出身学校が主催もしくは許可しているクラブ （スポーツ・文化活動）	—	主将・部長・ キャプテン経験者 （6か月以上）	同クラブに2 年以上所属なら びに活動
種目名称：			
生徒会活動	会長	副会長	—

資格・検定

区分	評価項目	評価事項（該当するものを〇で囲んでください）		
		15点	10点	5点
語学	実用英語技能検定（日本英語検定協会）	2300点以上	1950～2299点	1700～1949点
	GTEC（4技能）（ハネッセコーポレーション）	1180点以上	930～1179点	680～929点
	TOEIC®L&R+S&W（国際ビジネスコミュニケーション協会）	1560点以上	1150～1555点	625～1145点
	TOEIC Bridge®L&R+S&W（国際ビジネスコミュニケーション協会）	—	170点以上	129～169点
	ケンブリッジ英語検定（ケンブリッジ大学英語検定機構）	160点以上	140～159点	120～139点
	IELTS（ブリティッシュ・カウンシル日本事務局）	5.5点以上	4.0～5.0点	—
	TEAP（日本英語検定協会）	309点以上	225～308点	135～224点
簿記	TOEFL iBT®（CIEE 国際教育交換協議会）	72点以上	42～71点	—
	日商簿記検定（日本商工会議所）	1級	2級	3級
情報	全商簿記実務検定（全国商業高等学校協会）	—	1級	2級
	情報処理技術者試験（情報処理推進機構）	基本情報技術者	ITパスポート	—
情報	ICTプロフィシエンシー（ICTプロフィシエンシー検定協会）	—	1級	2級

※ 実用英語技能検定の対象は、「従来型」「S-Interview」「S-CBT」のCSEスコアとします。

※ GTECは、4技能のオフィシャルスコアとします。

※ TOEIC®L&R+S&W（国際ビジネスコミュニケーション協会）は、TOEIC®S&Wのスコアを2.5倍にして合計したスコアとします。

（注）記入前に別紙「作成のお願い」をお読みください。

証明書貼付シート

志願者氏名 _____

- 合格証明書など資格等を取得したことを証明する書類（コピー可）を点線の枠内に貼付してください。
- 諸活動については、調査書に記載があるものとし、証明する書類は必要ありません。
- 「資格・検定」に該当するものがない場合は、本シートを提出する必要はありません。

高等学校関係者（記載責任者）の方へ

「推薦書（兼）活動報告書」作成のお願い

活動報告の内容は、学校推薦型選抜「公募推薦」の得点に加算されるため、記入に際しては厳正にお願いいたします。

1. 記入は黒色の油性ボールペンを使用してください。
2. 作成日、記載責任者名を記入のうえ、学校名、学校長名ならびに学校長印および記載責任者印を押印してください。
3. 推薦する志願者の氏名を所定欄に記入してください。
4. 記入内容を訂正する場合は、訂正箇所に二重線をひいてください。
5. 「調査書」に同封し、厳封のうえ志願者にお渡しください。
6. 提出がない場合は出願を認めません（入学検定料は返還できません）。
7. 出願後の変更ならびに修正は認めません。また、内容に不備がある場合は評価されません。

学習状況

「全体の学習成績の状況」は、出願時の調査書の「3.各教科の学習成績の状況」に記載された「全体の学習成績の状況」を記入してください。

諸活動

1. クラブ（スポーツ・文化活動）は、出身学校が主催もしくは許可（調査書に記載がある）しているものに限ります。
2. 評価事項内で複数該当する場合は、得点が高いものに○印を記入してください。
3. 種目名称には、クラブ名称もしくは競技名称を記入してください。

資格・検定

1. 語学、簿記、情報区分の中からそれぞれ加点します。
2. 該当する評価事項に○印を記入してください。
3. 同区分の資格・検定で複数ある場合は、得点が高いものに○印を記入してください。
4. 合格証明書など、資格等を取得したことを証明する書類（コピー可）を別紙「証明書貼付シート」に貼り付け、提出してください。
5. 実用英語技能検定（日本英語検定協会）の対象は、「従来型」「S-Interview」「S-CBT」のCSEスコアとします。
6. GTECは、4技能のオフィシャルスコアとします。
7. TOEIC®L&R+S&W（国際ビジネスコミュニケーション協会）は、TOEIC®S&Wのスコアを2.5倍にして合計したスコアとします。

証明する書類

1. 資格等を取得したことを証明する書類の発行については、各資格を主催する団体等に問い合わせてください。また、発行に時間が掛かる場合がありますので、出願期間を考慮して早めに準備してください。
2. 証明する書類がない場合は、評価しません。
3. 提出された書類は返却しません。

以上

お問い合わせ先

大阪学院大学 入試広報課
大阪学院大学短期大学部

〒564-8511 大阪府吹田市岸部南二丁目36番1号 TEL: 06-6381-8434 (代表)

「推薦書（兼）活動報告書」記入見本

公募推薦

2024年 11月 ○日作成

大阪学院大学
大阪学院大学短期大学部
総長 白井元康 殿

学校名 桜咲久高等学校

学校長 桜咲久美



記載責任者 正雀太郎



推薦書（兼）活動報告書

下記の生徒は学業成績・人物ともに優秀であり貴学の学校推薦型選抜「公募推薦」の志願者として
適当と認め推薦いたします。

記

志願者

氏名	岸部岳太郎
----	-------

学習状況

評価項目	評価事項 (空欄に全体の学習成績の状況をご記入ください)
全体の学習成績の状況	4.0 × 5倍 = 評価点

諸活動 (出身学校が主催もしくは許可したものに限り)

評価項目	評価事項 (該当するものを〇で囲んでください)		
	15点	10点	5点
出身学校が主催もしくは許可しているクラブ (スポーツ・文化活動) スケッチボール部	—	主将・部長・ キャプテン経験者 (6か月以上)	同クラブに2 年以上所属なら びに活動
種目名称:			
生徒会活動	会長	副会長	—

資格・検定

区分	評価項目	評価事項 (該当するものを〇で囲んでください)		
		15点	10点	5点
語学	実用英語技能検定 (日本英語検定協会) *1	2300点以上	1950 ~ 2299点	1700 ~ 1949点
	GTEC (4技能) (ハネッセコーポレーション) *2	1180点以上	930 ~ 1179点	680 ~ 929点
	TOEIC®L&R+S&W (国際ビジネスコミュニケーション協会)	1560点以上	1150 ~ 1555点	625 ~ 1145点
	TOEIC Bridge®L&R+S&W (国際ビジネスコミュニケーション協会) *3	—	170点以上	129 ~ 169点
	ケンブリッジ英語検定 (ケンブリッジ大学英語検定機構)	160点以上	140 ~ 159点	120 ~ 139点
	IELTS (ブリティッシュ・カウンシル日本事務局)	5.5点以上	4.0 ~ 5.0点	—
	TEAP (日本英語検定協会)	309点以上	225 ~ 308点	135 ~ 224点
	TOEFL iBT® (CIEE 国際教育交換協議会)	72点以上	42 ~ 71点	—
簿記	日商簿記検定 (日本商工会議所)	1級	2級	3級
	全商簿記実務検定 (全国商業高等学校協会)	—	1級	2級
情報	情報処理技術者試験 (情報処理推進機構)	基本情報技術者	ITパスポート	—
	ICTプロフィシエンシー (ICTプロフィシエンシー検定協会)	—	1級	2級

*1 実用英語技能検定の対象は、「従来型」「S-Interview」「S-CBT」のCSEスコアとします。

*2 GTECは、4技能のオフィシャルスコアとします。

*3 TOEIC®L&R+S&W (国際ビジネスコミュニケーション協会) は、TOEIC®S&Wのスコアを2.5倍にして合計したスコアとします。

(注) 記入前に別紙「作成のお願い」をお読みください。